

薬を飲んでいつもと違う変化が現れたら、なるべく早く医師や薬剤師に相談してください。

しかし副作用かと思っても必ずしも薬が原因とは限らないため、勝手に服用を中止せず、医師もしくは薬剤師の指示を受けるようにして下さい。

複数の病院で薬を処方してもらう場合は必ず医師に今飲んでいる薬を告げるか現物を持参するようにしましょう。

市販薬を購入する場合も同様です。

薬を飲んでいる場合には飲酒や特定の食べものを避けるようにして下さい（詳しくは医師または薬剤師に確認して下さい）。

薬は決められた容量を決められた時間に飲み、飲み忘れた場合の対応をあらかじめ薬剤師に尋ねておくといいでしょう。

アレルギー体質は遺伝する場合もあるので、親兄弟の体質を知っておくことも大切です。

また、慢性病のため長く薬を飲んでいる場合は、定期的な診断を受け、医師のチェックを受けてください。

もし副作用を経験したらその薬の名前を確かめ、その時の症状を記録しておくようにしましょう。

その他に、いろいろ相談できるかかりつけの医師や薬剤師を決めておくことも大切です。